



ほっぷ通信



令和 7 年



NO. 6

管理者 米倉芙美子

暑さの中に吹く涼しい風が、秋の訪れを感じさせます。日照時間や気温の変化で疲れが出やすかったり、生活リズムの変化で体調を崩しやすくなったりします。また、朝夕の寒暖差も大きい時期となりますので、食事や睡眠などしっかり摂り、健康に注意しながら過ごしましょう。

市内ではコロナウイルス感染症やインフルエンザウイルスが増加傾向となっているようです。

引き続きご家庭でも感染症予防にご協力いただき、お子さんの体調に変化があった際にはご連絡いただけますようお願いいたします。

9月の予定

9月 13日(土) 秋の製作

9月 20日(土) おやつクッキング

9月 27日(土) 秋のお散歩

※以降のイベントは後日、日程決まり次第ご連絡致します。

●佐々木作業療法士 相談、来所日

9月 20日(土)、26日(金)、10月 4日(土)

リハビリや機能訓練等についてお気軽にご相談下さい。

●嘱託医師訪問予定 9月 25日(木)

おねがい

季節の変わり目となりましたので、お着替え袋の確認をお願いします。持ち物には記名をしてお持ちいただくようお願いいたします。



ほっぷでの感覚遊び



手作り製作活動は、指先を刺激し手先の器用さや巧緻性を高め、集中力を持続させ、空間認識能力を育み創造性や自己肯定感を養います。脳を活性化させ、心身の発達を多角的に促す効果的なアプローチとなります。

★製作活動

手作り製作活動は、「指先の器用さの向上」や「空間認識力の向上」、「集中力の維持・向上」といった脳機能の発達を促す効果があります。また、使用する材料によって感覚的刺激や脳への刺激となり細やかな動きの習得や脳の発達を促します。

関わる感覚・機能→触覚・固有受容感覚・視覚・前庭覚・聴覚・集中力・空間認知能力

具体的な例

- ・ちぎり絵→紙をちぎる動作が楽しめ、手先の巧緻性を育みます。
- ・折り紙→平面から立体を作ることで空間認知能力が刺激され、指先の器用さを養えます。
- ・道具の使い方を学ぶ→ハサミや糊などの道具を安全に適切に使う方法を学ぶことができます。
- ・ビーズやモール等を使用した制作→指先を使って摘まむ、曲げる、触るなどする事で脳への刺激となり、運動野や感覚野を活性化させます。

じゃがいも掘りをして、フライドポテトにして食べました♪



お当番のテーブル拭き、体操、指先訓練、学習、たくさん学びました！



手づくり

紙すき・ピンボード・
ジェリーボトル

図書館に行きました！



8月の壁画

ホタルにかわいいお顔を描きました。貼り絵で池を再現しました。



特定非営利活動法人セミナーレ
住所：気仙沼市本吉町登米沢 24 番地 1
TEL:0226-25-7710 FAX：0226-25-7764
Mail：seminare@iaa.itkeeper.ne.jp
HP：seminare-kesennuma.or.jp